事業番号	05 05 04	事業改善シート(25年度実施事業分)	□予算要求	求	口当初予算第	□補正予算案 ■点検		
事業名		メタボリックシンドローム対策事業			部局	健康福祉部		
尹 未 石	アグルリック シントローム刈 東事業			担 当	課·室	健康増進課、保健・疾病対策課		
総合5か年 計画	プロジェクト			課	E-mail	kenko-zoshin@pref.nagano.lg.jp		
	施策の総合的展開	6-1 健康で長生きできる地域づくり						
		^刑 1 保健活動の推進	美		実施期間	H12 \sim		

1 事業の概要

県民の主体的な健康づくりを促進する人材育成及び県民の健康状態や生活習慣等の実態に即した施策を展開し、生活習慣病予防及 目指す姿 び医療費の適正化を目指す。

・国立保健医療科学院研修への派遣及び派遣者による伝達研修を開催

- ・国民健康保険団体連合会と共催による生活習慣病予防のための健診保健指導研修会を開催
- ・県民健康・栄養調査を3年に1度実施(前回は平成22年に実施)
- ・喫煙は、がん・脳血管疾患等の罹患、糖尿病の悪化、低体重児の出生、子どもの健康や発育への障害等さまざまな病気の引き金と なっているほか、メタボリックシンドロームの発症のリスクを高めることが報告されている

県が関与 する理由

事業内容

現状

県関与の必要性あり

県民との協働による実施: 可能

【左記の説明、根拠法令等】

・健康増進法第16条及び第25条の規定により県が実施

・医療費適正化に関する施策についての基本的な方針の全部を改正する告示(厚生労働省告示 平成24年9月28日)「特定健康診査等に携わる人材育成のための研修実施」

① 成果目標(H25)

- ・国立保健医療科学院において実施する研修会に保健福祉事務所保健師を派遣(2名)
- ・新規に健診・保健指導事業に従事する者が基礎編受講できる機会の確保(1回)
- ・保健指導に従事する者のスキルアップのための研修(1回)
- ・終日全面禁煙施設認定数の増加(1,100施設)

② 事業内容 (単位:千円							
項目	中华七年	実施方法 H25事業実績		H25		H26	
(共日)				(当初)	(決算)	(当初)	
中央研修派遣	直接	国立保健医療科学院派遣 健診計画編2 評価2名	名、広域的	109	69	109	
健診•保健指導研修会	直接	県で主催する研修 基礎編1回、保険者協 実施の研修2回	協議会と共催	60	13	60	
県民健康•栄養調査	直接	調查項目:食物摂取状況、身体状況調查 查、健康·食生活意識	9,260	7,033	698		
健康増進事業関係調査集計事業	直接	県民健康・栄養調査、歯科保健実態調査	等の集計	1,446	1,301	12	
たばこ対策の推進	直接	飲食店の禁煙、分煙表示認定、禁煙促進研修会、禁煙 煙普及啓発等		0	0	0	
			合計	10,875	8,416	879	

	Z	区 分(単位:千円)		23年度	24年度	25年度	26年度
	1		前年度繰越				
	予算		当初予算	3,375	1,926	10,875	879
事	額		補正予算				
業			合計(A)	3,375	1,926	10,875	879
~			国庫支出金	581	58	84	84
⊐	AO.		県 債				
7	財源	京 🗌	その他(諸収入他)	2,211	1,810	1,446	500
ス			一般財源	583	58	9,345	295
۲	決	筝	草 額(B)	2,495	1,839	8,416	
	概 算人件費		職員数(人)	1.30	1.30	6.80	1.30
			概算人件費 (C)	10,735	10,735	56,154	10,735
	概算事業費(B(A)+C)		13,230	12,574	64,570	11,614	

成果目標の達成状況									
項目	H24末		H26						
切口 ロー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	(実績)	目標	成果	達成状況	目標				
中央研修派遣	各2名 派遣	各2名 派遣	各2名 派遣	達成	各2名 派遣				
保健指導研修会	2回	2回	3回	達成	2回				
終日全面禁煙施設認定数	1,051 施設	1,100 施設	1,126 施設	達成	1,200 施設				

目標に対 する成果 の状況

研修派遣及び研修会は予定どおり実施することができた。また、終日全面禁煙施設の認定についても目標を達成することができた。

2 今後の事業の方向性

今後、事業 をどのよう にしていき たいか

□ 事業を実施しない □ 事業を見直して実施 ■ 事業を現行どおり実施

特定保健指導の効果的な実施のため、研修派遣や研修会を実施する。

県民健康・栄養調査は、3年に1度(直近:H25年度)実施しており、「信州保健医療総合計画」を初めとし、様々な計画の進捗管理にも必 要であることから、今後も計画どおり調査を実施していく。

また、県民健康・栄養調査結果を踏まえ、メタボリックシンドローム対策に有効な食生活の改善や運動促進等の取組を実施する。